

株主優待制度を通じ北海道へ寄付

北海道の農業を担う若者の育成を支援します



左：サッポロビール(株) 執行役員 北海道本社代表 兼 北海道本部長 牧野 成寿 右：北海道副知事 加納 孝之(かのう たかゆき)様

サッポロビール(株)は、2025 年度の株主優待制度を通じた株主様からの寄付金 105 万 1,000 円に同額を加えた 210 万 2,000 円を北海道へ寄付しました。

当社は、2008 年度(85 期末)より株主優待制度において、株主様が優待品に代えて社会貢献活動への寄付を選択できる制度を設けています。2025 年度は、「農業の未来と次世代育成」をテーマに、北海道の農業を担う若者の育成を支援することとしました。寄付金は、北海道立農業大学校における教育環境整備などに活用される予定です。

北海道はサッポログループ創業の地であり、2026 年に創業 150 周年という節目を迎えました。また、当社商品の原料となるビール大麦やホップの生産地として、当社グループの事業活動と深い関わりを持つ重要な地域です。

サッポログループは、「より豊かな未来を開拓する」という経営理念(注 1)のもと、人や地域とのつながりを大切にしながら、潤いある社会の実現を目指しています。今後もさまざまな取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

(注 1) [理念体系 | サッポロについて | サッポロビール 企業サイト](#)

■概要

1. 寄付金総額

210 万 2,000 円

(内訳)

株主優待制度を通じた株主様からの寄付金 105 万 1,000 円

サッポロビール(株) 105 万 1,000 円

2. 支援先

北海道

3. 支援内容

北海道の農業を担う若者の育成支援

以上